

取組事例

(所定外労働削減) 年休取得促進 (多様な正社員) 朝型の働き方・テレワーク)

企業名:ニタコンサルタント株式会社	所在地:徳島市
社員数:127名	業種:専門・技術サービス業



取組の目的:

社員の皆さん一人ひとりが持っている能力を十分発揮して高度なサービスを提供し、社会に貢献するとともに社員の幸福度の向上を目指すため、働きやすい職場環境と楽しく働ける社風をつくることを目的とする。

取組の概要:

現在の取組

トップメッセージ

当社は、多様な人材が多様な働き方をすることで労働環境の向上を図り、各社員が能力を発揮できる働きがいのある職場づくりを目指している。

多様な正社員

(1) 向学心のある社員には学費を支給するとともに学習時間を取れるように勤務時間を調整する等、大学院への進学を援助している。

以下に支援概要を示す。

(a) 援助期間:就学期間中

(b) 支給額:学費全額支給(入学金:約30万,授業料約54万円/年)

(c) 労働時間調整:通学は夜間が主であるが昼間に通学する場合の時間は勤務時間としてカウント。

(2) 女性が出産・育児休暇を取りやすいように業務の調整を行うとともに、復帰後においても子供の病気等の際の休暇取得や早退等が容易に出来等、子育て中の女子社員が働きやすいように配慮をしている。

【休暇について】

(a) 法定内(産前産後休暇、育児休暇)(無給)

(b) 法定外(子供の傷病に係る休暇、学校に係る休暇等)(有給)

(3) 女性部会を設けて要望等を聞き、女子トイレを増設する等、女子社員が働きやすい環境づくりをしている。

(a) 開催時期:適宜

(b) 参加人数:女性社員の半数以上

(c) 主な討議内容

- ・働く女性として会社に臨むこと
- ・女性相談窓口の設置について
- ・受付対応について
- ・女性特有の検診について

・ 経験豊富な 65 歳以上の社員を採用し、職場の安全管理や品質管理、さらには技術指導を行ってもらうことで他の社員の負担軽減を図っている。

所定労働時間削減

- (1) 勤務報告書のシステム改良により、社員の残業時間を部署長が常時確認出来るようにすることで残業の適正管理に努めている。
- (2) 社員新規採用を増やすことで社員の負担軽減を図り、過剰な業務不可の緩和に努めている。

今後の取組

年休取得促進

年休取得の多い人と少ない人の差が大きいため、今後は繁忙期以外の時期に計画的に付与する等、取得していない人が取得しやすい方法を考えて実施する。

多様な働き方促進

社員各人に合った多様な働き方ができるように労働契約の推進を検討する。

現状とこれまでの取組の効果：

会社支援による大学院進学者数（H 2 年～現在）13 名（内 4 名は博士課程修了）

会社支援による大学進学者数（S 51 年～現在）4 名

出産育児休暇取得後の復職率 100%（H 14 年～現在）9 名（内 2 名は 2 回）

女子トイレ増設によりトイレ待ちが解消した。

勤務報告書のシステムにより、残業の適正管理が行いやすくなった。